

The Japan Association of Radiological Technologists  
ネットワーク・ノウ

# Network Now

2026 No.606

6/1

JART情報  
<https://www.jart.jp>

発行所 公益社団法人日本診療放射線技師会  
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28  
三田国際ビル22階  
TEL. 03-4226-2211 FAX. 050-3153-1519



## ITEM2026国際医用画像総合展 (ITEM in JRC) 開催される

2026年4月17日(金)から19日(日)までの3日間、パシフィコ横浜展示ホールA・B・C・DでITEM2026国際医用画像総合展 (ITEM2026/ITEM in JRC) が開催され、本会は診療放射線技師の職能団体として、本会の活動を会員および医療関係者に分かりやすく発信し、診療放射線技師の専門性と社会的役割を広く周知することを目的に、会場にブースを出展致しました。会期中、本会ブースでは、会員および来場者に向けて、本会の取り組みや事業内容について広報を行いました。主な広報内容として、入会促進動画、検査説明動画の多言語化に関する広報動画、認定資格の紹介動画、第42回日本診療放射線技師学術大会の開催地である山形を紹介するイメージ動画などを上映しました。これらの動画を通じて、本会が会員の増加、患者対応支援、専門資格の普及、学術活動の推進に取り組んでいることを紹介しました。

またラダー制度を紹介するポスターや、生殖腺シールド廃止に関するポスターなども掲示し、診療放射線技師を取り巻く最新の情報や、本会が進める職能団体としての活動について理解を深めていただく機会としました。

さらに第42回日本診療放射線技師学術大会の協賛にご協力いただいたメーカー各社に対し、山形県放射線技師会の実

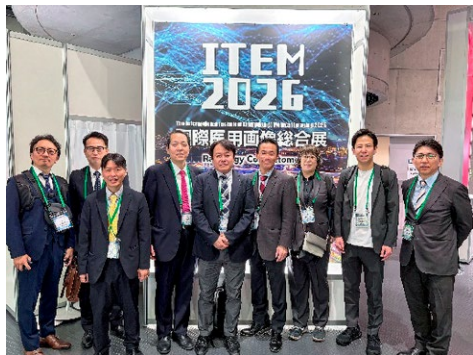
行委員会の皆さまと共にあいさつを行いました。併せて学術大会のさらなる充実に向けて、今後、ご協力いただけるメーカーを訪問し、協力依頼を含めたあいさつ回りを行いました。このような企業・関係団体との連携は、学術大会の円滑な運営だけではなく、会員が最新の知識や技術に触れる機会を広げる上でも重要な活動であります。

会期中、本会ブースには約500人の方々にお越しいただきました。多くの来場者が本会の活動に関心を寄せ、動画やポスターを通じて、入会、認定資格、学術活動、医療安全に関する取り組みなどについて理解を深めていただきました。多くの方に本会ブースへ足を運んでいただいたことは、本会の活動に対する関心の高さを示すものであり、職能団体としての情報発信の重要性を改めて確認する機会となりました。

本会は、会員の皆さまの専門性向上、働きやすい環境づくり、医療安全の推進、学術活動の発展を支えるため、今後も職能団体として積極的に活動してまいります。会員の皆さまには、こうした本会の取り組みを身近に感じていただくとともに、引き続き本会活動へのご理解とご協力をお願い申し上げます。



本会が出展したブース



あいさつ後の集合写真



あいさつの様子

# 日本診療放射線技師会・全国診療放射線技師教育施設協議会 2025年度 第2回懇談会 開催される (Web開催)

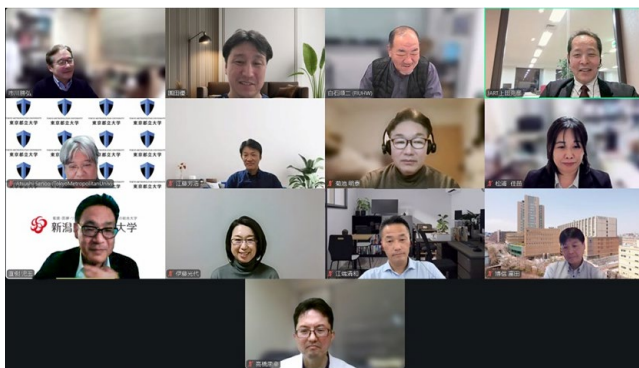
日本診療放射線技師会と全国診療放射線技師教育施設協議会は、教育と臨床の現場をつなぐため、定期的に意見交換を行っています。

2026年3月4日(水)に2025年度第2回懇談会をWebで開催して、以下のテーマについて議論し、共有を行いました。

- ・臨床実習への協力体制
- ・実習評価 (ルーブリック) の取り組み
- ・診療放射線技師国家試験に関する検討
- ・学生表彰 (学業優秀賞)
- ・学生向け求人情報の発信

教育機関と職能団体が協力して、より良い放射線医療の実現と次世代人材の育成を、これからも推進してまいります。

## 診療放射線技師の未来を共に創る



# 2025年度 期末監事監査 実施される (Web併催)

2026年4月30日(木)午後2時より、2025年度期末監事監査がWeb併催で実施されました。

冒頭、上田会長よりあいさつがあり、続いて2025年度の事業報告総括について説明が行われました。その後、園田理事と江端業務執行理事より庶務報告および各事業の報告がなされ、各事業の実施状況と収支実績を照らし合わせながら監査が進められました。

続いて江端業務執行理事より、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録などを用いた会計報告が行われました。

監事からは、

- ①会員数・組織率の増加に向けた方策の実施と評価
- ②会務に支障が生じることなく会員情報システム更新を確実に実施すること
- ③他団体との協議・連携と診療放射線技師の職域確保

について講評が示されました。

講評を受け、上田会長より監事への謝意が述べられるとともに、今後も適正で透明性のある組織運営に努める決意が示されました。本会では、会員の皆さまからお預かりしている会費を適切に活用し、職能団体として会員支援と組織基盤の強化に取り組んでまいります。



## 2026年 春の叙勲受章者 —おめでとうございます—

INFORMATION

- |              |             |             |              |             |
|--------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
| <b>旭日双光章</b> | 濱田 裕 (香川県)  |             |              |             |
| <b>瑞宝双光章</b> | 新里 昌一 (福島県) | 工藤 安幸 (埼玉県) | 津久井達人 (神奈川県) | 大塚 次男 (新潟県) |
|              | 松浦 幸広 (富山県) | 宇治 節夫 (長野県) | 深澤 英史 (静岡県)  | 岩崎 浩康 (愛知県) |
|              | 笠井 治昌 (愛知県) | 半部 英敏 (兵庫県) | 駒木 拓行 (奈良県)  | 山内 秀一 (山口県) |
|              | 高開 広幸 (徳島県) | 王丸 俊彦 (福岡県) | 松尾 貴司 (長崎県)  |             |

(敬称略・順不同、括弧内は所属地区)

## 2026年度 日本診療放射線技師会奨学生の募集について

INFORMATION

本会教育奨励金貸付規程に則り、2026年度日本診療放射線技師会奨学生を、以下の通り募集します。

- 募集人数：2人
- 応募期間：2026年5月1日(金)から6月19日(金)まで(必着)
- 貸付金の金額：500,000円(1人当たり。貸付額は一括振込み)
- 貸付期間：大学院に在学する期間で、認定された年度から在籍している年度まで
- 申込資格：診療放射線技師としてさらなる知識と技術を習得するため、大学院に入学している者で、他機関の奨学金を受けていない者
- 提出書類：次の書類を本会事務局に提出すること  
(1) 奨励金貸付申請書 (2) 履歴書(写真添付) (3) 前年度収入証明書 (4) 入学証明書 (5) 住民票
- 申請手続き：本会ホームページより奨励金貸付申請書をダウンロードし、提出書類一式を送付してください。
- 返済：承認された奨励金は、卒業後1年経過した後、5年以内の返済計画を提出していただきます。  
詳細はホームページより教育奨励金貸付規程をご確認ください。
- 申請書送付先・お問い合わせ先：  
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル22階  
公益社団法人日本診療放射線技師会 事業部
- 備考：封筒に「奨学生募集関係書類在中」とご記入ください。

## 日本診療放射線技師会公式 2026年度新卒学生向け無料求人案内の情報について

INFORMATION

日本診療放射線技師会では、地域による求人の不均衡を解消するため、無料で学生向けの求人案内を、LINEを使用して広報致します。この取り組みを通じて、日本診療放射線技師会の認知度向上および入会促進につなげたいと考えております。つきましては、会員の皆さまには以下の情報をご提供いただけますようお願い申し上げます。

### ■ 提出いただきたい情報

1. 施設の所在地(勤務先)
2. 施設名
3. 採用ページのURL
4. 新卒者の応募締め切り日
5. 新卒者の採用試験日
6. 担当者名
7. 担当者メールアドレス

### ■ 入力フォーム：2026年度 診療放射線技師 新卒者の求人募集案内

<https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=q4B-coUvGk65Fthc6vrjx2m225redq9LgzDNUafwm8RUQVcyQkEyQUFUMEIEM1gxUU9LOTdUU1JNViQIQCN0PWcu&route=shorturl>



### ■ 学生の利用方法

1. スマートフォンでLINEアプリを開きます。
2. 公式アカウント検索で「日本診療放射線技師会」と入力、または右の2次元コードをスキャンします。
3. フォローするだけで情報を受け取ることができます。

<https://page.line.me/686exopw?openQrModal=true>



全国から集まった求人情報を無料で広報致します。また日々の活動をより身近に感じていただけるよう、情報発信をさせていただきます。ぜひ、公式LINEアカウントにご登録ください。

## 画像等手術支援認定診療放射線技師制度の認定機関移行について

INFORMATION

このたび、日本診療放射線技師会が運営しておりました「画像等手術支援認定診療放射線技師」制度につきまして、本会ではその役割を終えました。2026年度より認定および更新に関する業務は「**日本手術支援画像技術学会（JSSIT）**」が実施致します。

### ■ 認定制度移行スケジュール

項目	内容
新規認定先	日本手術支援画像技術学会（JSSIT）
実施時期	2026年度認定（更新・新規申請）より
対象	画像等手術支援認定診療放射線技師の更新および新規認定を希望される診療放射線技師

### ■ 会員の皆さまへのお願い：

2026年度以降の更新・新規申請：申請先が日本手術支援画像技術学会（JSSIT）へ変更になりました。  
手続きや申請方法は、下記ホームページをご参照ください。

日本手術支援画像技術学会（JSSIT） 認定診療放射線技師制度 <https://www.jssit.info/>



日本手術支援画像技術学会は、診療放射線技師、医師、教育機関、研究者、医療従事者など、幅広い専門家が知見を共有し、研究活動を奨励する場として大いに貢献することが期待されています。また手術支援画像作成の向上や技術の進展にも寄与することを目指しています。会員の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## オートプシー・イメージング (Ai) 認定診療放射線技師制度の認定機関移行について

INFORMATION

このたび、日本診療放射線技師会が運営しておりました「オートプシー・イメージング (Ai) 認定診療放射線技師」制度につきまして、本会ではその役割を終えました。2026年度より認定および更新に関する業務は「**日本オートプシー・イメージング技術学会（JSAiT）**」が実施致します。会員各位におかれましてはご理解とご協力をお願い致します。

### ■ 認定制度移行スケジュール

項目	内容
新規認定先	日本オートプシー・イメージング技術学会（JSAiT）
実施時期	2026年度認定（更新・新規）より
対象	オートプシー・イメージング (Ai) 認定診療放射線技師の更新および新規認定を希望される診療放射線技師

### ■ 会員の皆さまへのお願い：

2026年度以降の更新・新規申請：申請先が日本オートプシー・イメージング技術学会（JSAiT）へ変更になりました。  
手続きや申請方法は、下記ホームページをご参照ください。

日本オートプシー・イメージング技術学会 認定診療放射線技師制度

<http://japanese-society-of-autopsy-imaging-and-technology.kenkyuukai.jp/special/index.asp?id=47042>



オートプシー・イメージング (Ai) 認定診療放射線技師制度は、死亡時の画像診断技術の信頼性と品質を担保し、死因究明における診療放射線技師の社会的役割を支える重要な制度です。会員の皆さまにおかれましては、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 「臨床実習施設の科目別ルーブリック評価票」が公開されています

臨床実習指導教育委員会より「臨床実習施設の科目別ルーブリック評価票」が公開されております。

### 臨床実習評価の均てん化について

養成機関においては多くの臨床実習施設で臨床実習をお願いしている関係で、臨床実習評価の均てん化は重要な問題になっています。また臨床実習の質の向上には指導者も実習生も臨床実習評価の見える化が大切です。そのために臨床実習指導教育委員会では臨床実習の評価方法について検討を行い、ルーブリック評価を用いて科目別ルーブリック評価票と総括的ルーブリック評価票をモデルケースとして提案致します。

科目別ルーブリック評価票は臨床実習科目に応じた内容で臨床実習施設の指導者に評価していただき、総括的ルーブリック評価票は科目別ルーブリック評価票の結果に加え、養成機関での評価（臨床実習報告会や課題提出など）も加えた最終的な可否判断を行うものとししました。

多くの皆さまに活用してご意見を頂き、さらなる評価向上に努めていきたいと考えています。

科目別ルーブリック評価票_画像診断Ⅰ	<a href="https://www.jart.jp/docs/科目別ルーブリック評価票_画像診断Ⅰ.pdf">https://www.jart.jp/docs/科目別ルーブリック評価票_画像診断Ⅰ.pdf</a>
科目別ルーブリック評価票_画像診断Ⅱ	<a href="https://www.jart.jp/docs/科目別ルーブリック評価票_画像診断Ⅱ.pdf">https://www.jart.jp/docs/科目別ルーブリック評価票_画像診断Ⅱ.pdf</a>
科目別ルーブリック評価票_核医学診断	<a href="https://www.jart.jp/docs/科目別ルーブリック評価票_核医学診断.pdf">https://www.jart.jp/docs/科目別ルーブリック評価票_核医学診断.pdf</a>
科目別ルーブリック評価票_放射線治療	<a href="https://www.jart.jp/docs/科目別ルーブリック評価票_放射線治療.pdf">https://www.jart.jp/docs/科目別ルーブリック評価票_放射線治療.pdf</a>
臨床実習 総括的ルーブリック評価票	<a href="https://www.jart.jp/docs/臨床実習%E3%80%80総括的ルーブリック評価票.pdf">https://www.jart.jp/docs/臨床実習%E3%80%80総括的ルーブリック評価票.pdf</a>

## レントゲン週間 イベント開催される



本会では、1895年11月8日のW. C. レントゲン博士によるX線発見を記念し、毎年11月2日～11月8日の一週を『レントゲン週間』と制定しています。

この『レントゲン週間』にちなみ、放射線の専門家として正しい知識を国民に伝えるとともに、私たちの仕事を知っていただくためのイベントとして、本年度も各県（診療）放射線技師会の協力を得て、各地でさまざまなイベントが開催されました。

## SHIZUOKA

### メディメッセージ2025

- 日 時：2025年11月15日（土）・16日（日）
- 開催場所：キラメッセぬまづ
- 参加者：運営関係者：協和医科器械株式会社、  
会員31人、一般5,600人

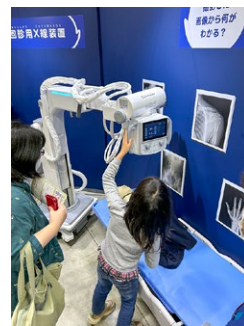
- ・CT検査について（ワークステーションを利用した説明）
- ・診療放射線技師のお仕事について
- ・放射線被ばくについて
- ・MRI検査について（模擬検査機器で音を体験してみよう）
- ・X線画像について（ビューワーを利用した説明）
- ・マンモグラフィーについて（専用ビューワーを使用した説明）
- ・防護エプロンでコスプレ撮影
- ・ポータブル装置を用いた撮影体験

CTとMRの違いや、MRの検査で音が鳴ることへの質問、小児の被ばくに関する問い掛けなどがありました。また診療放射線技師を目指しているという中学生・高校生や親御さんからの問いもあり、有意義なイベントとなりました。

（静岡県放射線技師会 会長 高橋 真）



MR検査模擬体験



ポータブル装置体験



WSによる3D解析



放射線量計測体験



乳がん触診紹介



PACSでの画像解説



11月15日(土)の参加者



11月16日(日)の参加者

# HIROSHIMA

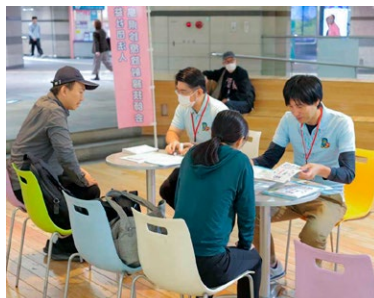
## レントゲン週間2025

- 日 時：2025年11月16日(日)
- 開催場所：紙屋町シャレオ中央広場（広島市中区基町地下街100）
- 参加者：運営30人、会員18人、一般170人

本会事業「体験活動・講演・相談等による県民への知識の普及啓発事業（公1）」として、紙屋町シャレオ中央広場で「レントゲン週間2025」を開催し、各種放射線検査等医療放射線に関するパネル展示、正しい医療放射線の理解を啓発するパネル展示、乳がん検診の啓発活動、被ばく相談、骨密度測定体験を実施しました。

パネル展示では、放射線検査の説明、放射線の基礎知識に加えて、広島県の「がん検診へ行こうよ」推進会議のキャンペーンの一環として、広島県のがん検診の普及・啓発、受診率の向上に向けて、パネルを使用してがん検診促進を行いました。各種医療放射線検査のパネル展示ではCTとMR検査の違いについて質問が寄せられ、詳しく丁寧に伝えることができました。

乳がん検診の啓発活動では、乳がんに関する解説や実際のマンモグラフィー写真の展示とともに、正しいセルフチェックの手順について乳房触診ファントムを用いて説明を行いました。乳房触診ファントムを触ることで、セルフチェックの重要性への理解をより深めることにつながったと感じました。



「おもしろレントゲン写真」のコーナーでは、身の回りのさまざまなものをX線やCTで撮影した画像を展示し、お子さま連れのご家族などに興味深く見ていただきました。画像展示は、本年度からX線フィルムをモニター表示に変更して実施しました。

超音波骨密度測定体験では、診療放射線技師の認知、各種医療放射線検査の理解などの簡単なクイズを解答いただいた後に測定を行い、約170人が体験されました。骨密度計測結果を説明し、骨粗しょう症の予防のポイントをスタッフが説明しました。

例年より人通りが少なく、イベント参加者数も200人程度と多くはありませんでしたが、本イベントを通じて、診療放射線技師の業務や医療放射線について理解を深めていただけたと考えます。

(広島県診療放射線技師会 理事 沖野 智香)



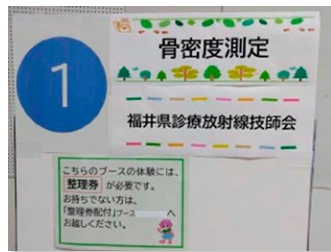
## FUKUI

### 令和7年度健康フェア

- 日 時：2025年11月30日(日)
  - 開催場所：ショッピングシティ ベル 3階あじさいホール
  - 参加者：運営100人、会員5人、一般226人
- 主催を含めて17団体の参加があり、体験や健康チェックコーナーが用意されました。本会は超音波式骨密度測定を実施しました。午前10時開場とともに多くの来

場者が押し寄せ、午後3時の終了まで間が空くこともほぼなく測定しました。最終的には来場者数464人、うち骨密度測定者は226人と大盛況で、公益事業の一環としてその役目を果たせたと思います。

併せて、骨密度測定者には本会が作成した「診療放射線技師って何する人？」のリーフレットも配布しました。  
(福井県診療放射線技師会 広報・組織調査委員会 理事 馬場 国晴)



INFORMATION

第9回 第42回日本診療放射線技師学術大会

山形への道 Go To YAMAGATA

実行委員 竹田 亜由美



山形への旅～アクセスと寄り道のススメ～

今回は、山形を訪れる皆さまに向けて、アクセス方法と学会会場に近い温泉地をご紹介します。ぜひ寄り道してみてください。

アクセス

一番スムーズなのは、東京駅から発着する山形新幹線「つばさ」です。山形駅までは約2時間30分から3時間で到着し、乗り換えなしで快適に移動できます。沿線には米沢やかみのやま温泉などの温泉地が点在し、車窓から広がる山々の景色は東北らしい旅情を感じさせます。

空路をご利用の場合は、羽田空港から山形空港まで約1時間のフライトが便利です。さらに山形空港は、大阪伊丹空港・名古屋小牧空港・新千歳空港との直行便も運航しており、西日本・中部・北海道方面からのアクセスも良好です。山形空港から山形市内まではシャトルバスで約35分と、市街地への移動もスムーズです。

また東北最大級のハブ空港である仙台空港を利用するルートも非常に便利です。仙台空港は全国各地からの便数が多く、特に遠方からの来県者にとって選択肢が豊富です。仙台空港から仙台駅まではアクセス鉄道で約25分、そこから山形へは高速バスまたは在来線で約1時間10分と、乗り継ぎが分かりやすく移動時間も短いのが特徴です。便の選びやすさと安定した運航本数から、実際に学会参加者が多く利用するルートでもあります。

自家用車やレンタカーでの来県を検討される方には、高速道路を利用したアクセスも便利です。首都圏からは東北自動車道を北上し、福島大笹生ICから東北中央自動車道へ入るルートが一般的で、山形市まではおおむね4時間半から5時間。仙台方面からは山形自動車道を利用し、山形蔵王ICまで約1時間とアクセス良好です。山形ビッグウイングへは山形北ICから車で約10分と近く、荷物が多い方やグループでの移動にも適しています。途中の道の駅で地元のフルーツや名物を楽しむ（超オススメです！）のも、車旅ならではの魅力です。

寄り道にオススメ！近場の温泉地

学会参加の合間や前後に、山形ならではの温泉文化に触れてみるのはいかがでしょうか。山形県は「日本一の温泉王国」とも呼ばれ、県内各地に個性豊かな温泉地が点在しています。ご紹介したいのが、学会会場から近い天童温泉です。将棋の駒の生産地として知られる天童市にあり、アクセスの良さと滞在の快適さが魅力です。柔らかな湯ざわりの温泉は疲れをほぐし、周辺には3つの足湯や散策スポットも充実しています。蕎麦やラーメンの人気店も多く、日帰り入浴ができる旅館もあり、短時間でも気軽に立ち寄れる温泉地として人気があります。天童温泉に宿泊して、学会に参加するのもいいですね。

最後に、県内の観光スポットは公共交通の便が悪い場所もあります。効率的に観光するのであればレンタカーを借りることをオススメします！

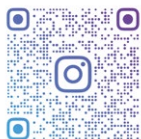
山形は、四季折々の自然と温泉、そして食の魅力にあふれた土地です。学会参加をきっかけに、ぜひ山形の豊かな文化と景観に触れていただければ幸いです。



JCRT42 YouTubeチャンネル https://www.youtube.com/@JCRT42



山形県放射線技師会 Facebook https://www.facebook.com/profile.php?id=61574051232747



山形県放射線技師会 Instagram https://www.instagram.com/yamahogi/p/



**第42回** The 42nd Japan Conference of Radiological Technologists

# 日本診療放射線技師学術大会

**第33回 東アジア学術交流大会**

The 33rd East Asia Conference of Radiological Technologists (EACRT)

## 新たな潮流 紡ぐ灯

人とAIがもたらす放射線技術の未来

JARTスローガン

安全と信頼、診療放射線技師の使命と責任を果たそう

日時

2026  
9/11 Fri - 13 Sun

場所

山形ビッグウイング  
(現地開催+オンデマンド)

立石寺 (山寺) 不滅の法灯

会長

上田 克彦

公益社団法人 日本診療放射線技師会 会長

主催 | 公益社団法人 日本診療放射線技師会

共催 | 一般社団法人 山形県放射線技師会

大会長

鈴木 幸司

一般社団法人 山形県放射線技師会 会長

後援 | 厚生労働省(予定) / 公益社団法人 日本放射線技術学会  
山形県 / 山形市(予定)

大会事務局

一般社団法人山形県放射線技師会  
〒990-9585 山形県山形市飯田西 2-2-2  
山形大学医学部附属病院放射線部内

Tel : 023 (628) 5786 Fax : 023 (628) 5799  
E-mail : 42jart@gmail.com

# AIという波に、そっと乗ってみませんか



皆さんは「エージェント型AI」という言葉をご存じでしょうか。

ChatGPTのような対話型AIが「質問に答えてくれるAI」だとすれば、エージェント型AIは「自分で考え、動き、仕事を仕上げてくれるAI」です。例えば「この患者さんの過去画像と最新レポートを比較して、変化をまとめておいて」といった指示を、人間が途中で手を貸さなくとも、AIが自律的にこなしてくれる——そんな時代が、もうすぐやってくるかもしれません。

医療の現場でも、少しずつ変化が始まっています。画像認識AIによる病変検出の支援はすでに実用段階に入りつつあります。そこにエージェント型AIが加わることで、撮影プロトコルの最適化や被ばく線量管理のレポート作成、患者さんへの検査説明の補助など、私たち診療放射線技師の日々の業務にも、

じわじわと関わってくるのが考えられます。

「AIに仕事を奪われてしまうのでは」と、少し不安を感じる方もいらっしゃるかもしれません。でも、私はむしろこう思っています。AIをうまく活用できる技師とそうでない技師との間に、これからじわじわと差が生まれていくのではないかと。道具はうまく使う人の手の中でこそ、その力を発揮するものです。

まずは、怖がらずにちょっと触れてみることから始めてみませんか。無料で使えるAIツールはすでにたくさんあります。業務の合間に、ちょっとした疑問をAIに投げ掛けてみるだけでも、きっと新しい発見があるはずです。その小さな一歩が、やがて大きな経験となっていくことでしょう。

波は、すでに静かに来ています。まずは、つま先だけでも浸けてみませんか。(文責：高橋 俊行)

## 診療放射線技師のためのフレッシューズセミナーのお知らせ

INFORMATION

### ■フレッシューズセミナー開催予定：

栃木	6月14日(日)	大阪	6月14日(日)	愛媛	6月20日(土)	奈良	6月20日(土)
熊本	6月21日(日)	滋賀	6月28日(日)	京都	6月28日(日)		

## 6月・7月の講習会などスケジュールのご案内

INFORMATION

### ■IGRT Webセミナー マージン理解から算出まで(続編) : Web開催 2026年7月18日(土)

#### [e-ラーニング(ストリーミング方式)]

■生涯教育 クリニカルラダー(e-ラーニング)セミナー	2027年1月27日(水)午後11時59分まで申し込み受け付け ※お申し込み成立の日から2027年3月3日(水)まで何度でも視聴いただけます。
■告示研修(基礎研修)	2027年3月31日(水)午後11時59分まで申し込み受け付け ※お申し込み成立の日から告示研修終了まで何度でも視聴いただけます。
■人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針オンラインセミナー	2027年3月31日(水)午後11時59分まで申し込み受け付け ※お申し込み成立の日からセミナー終了まで何度でも視聴いただけます。

### 告示研修用動画視聴システム一時休止のお知らせ

JART情報システム内の告示研修用動画視聴システム(および動画コンテンツ「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」)につきまして、下記の日程でシステムメンテナンスを行います。

メンテナンス期間中、動画視聴を含む本サービスがご利用いただけませんのでご注意ください。

#### 2026年6月13日(土)午前0時から6月14日(日)午後11時59分まで

※メンテナンスの進捗状況により、終了時刻が多少前後する場合がございます。あらかじめご了承ください。

なお、生涯教育(クリニカルラダー・マネジメントラダー)など、その他の動画につきましては、通常通りご視聴いただけます。

※このご案内の公開時に、定員に達して申し込みができない講習会・セミナーがある場合がございますのでご了承ください。

事務所案内

執務時間：月曜日から金曜日の午前9時30分より午後5時30分まで。  
ただし、土曜、日曜、休日、祝日、創立記念日(7月13日)および年末年始(12月29日~1月3日)は執務致しません。